

◎サロマ湖付着生物ラーバ出現状況

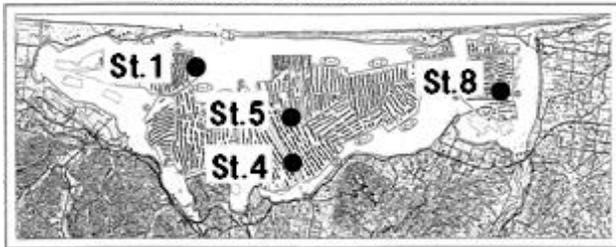
8月19日に湖内4地点で付着生物のラーバ調査を行った結果、イガイ（シュウリガイ）ラーバは平均で145個/トン出現していました。そのうち付着サイズは3個/トン出現しており、前回よりも減少していました。

ホヤ類（エボヤ、ユウレイボヤ、ザラボヤ）のラーバは平均で144個/トン出現しており、前回並みの出現状況です。

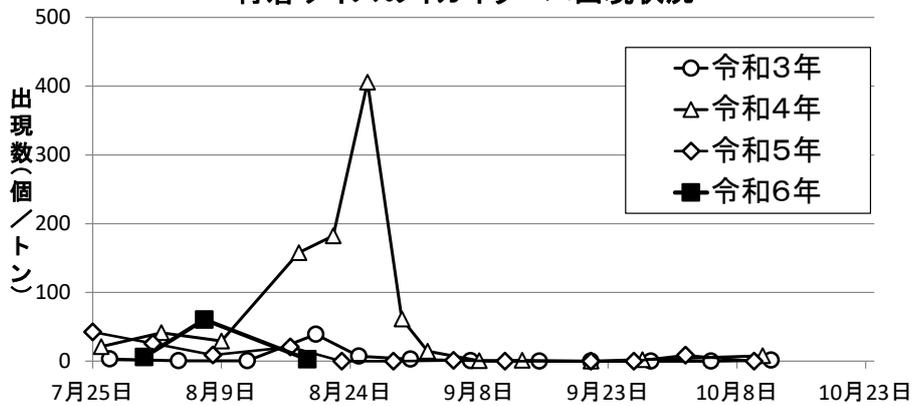
イガイラーバの出現状況

	St. 1	St. 4	St. 5	St. 8	平均
140 ~ 150	9.1	1.3	0.0	28.0	9.6
150 ~ 160	16.7	8.0	43.3	5.6	18.4
160 ~ 170	25.9	14.7	86.5	22.4	37.4
170 ~ 180	12.2	9.3	79.3	11.2	28.0
180 ~ 190	6.1	8.0	28.8	16.8	14.9
190 ~ 200	3.0	1.3	10.8	0.0	3.8
200 ~ 210	3.0	8.0	14.4	0.0	6.4
210 ~ 220	4.6	2.7	3.6	11.2	5.5
220 ~ 230	1.5	0.0	7.2	5.6	3.6
230 ~ 240	4.6	1.3	7.2	11.2	6.1
240 ~ 250	13.7	0.0	3.6	0.0	4.3
250 ~ 260	12.2	0.0	7.2	0.0	4.8
260 ~ 270	1.5	1.3	0.0	0.0	0.7
270 ~ 280	3.0	0.0	0.0	0.0	0.8
280 ~ 290	4.6	0.0	0.0	0.0	1.1
290 ~ 300	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	121.7	56.1	292.0	112.1	145.4
200 μm以上	48.7	13.3	43.3	28.0	33.3
	40.0%	23.8%	14.8%	25.0%	22.9%
260 μm以上	9.1	1.3	0.0	0.0	2.6
	7.5%	2.4%	0.0%	0.0%	1.8%
ホヤ類	74.6	236.3	163.2	100.9	143.8

付着物ラーバ関連調査地点図



付着サイズのイガイラーバ出現状況



ホヤ類の出現状況

